

マーク概要

対 = 対象 (特記ない場合、どなたでも) 日 = 日時・日程 場 = 会場 講 = 講師 費 = 費用 (特記ない場合、無料)

他 = ほかの情報 (「保育可」は生後5か月以上で首がすわっている子〜未就学児が対象) 申 = 申込方法 (特記ない場合、発行日時時点で申込可) 問 = 問合せ先 区HPQ 00000 = 区のホームページの検索メニュー ページIDから探す へ番号入力でページを表示 要件を満たすとせたがやPayのポイントがもらえます



区の手続きや施設・イベント案内は **せたがやコール** (午前8時〜午後9時 年中無休)

☎03-5432-3333 FAX 03-5432-3100 ●問合せフォーム 区HPQ 25858

在宅避難に必要なものを確認しよう

最低3日分、できれば1週間分

家族みんなで必要な分量は？ どんなものがあると良いか考えてみよう

食料

常温で長期間保存できるものだけでなく、日常生活で食べられるものも準備しておきましょう。「ローリングストック」なら無駄なく備えられます。

できるだけ水を使わないで調理できるものがあると安心です。

カセットコンロがあると温かいものが食べられます。



トイレ

一人一日5回分を目安に携帯トイレを準備しましょう。

停電や断水があると、水洗トイレは使えなくなる場合があります。排水管が損傷していると、汚水が逆流してくることも…。排水管の損傷がないことを確認できるまで、水洗トイレは使わないようにしましょう。



飲料水

一人一日3ℓ (調理用も含む)が必要です。

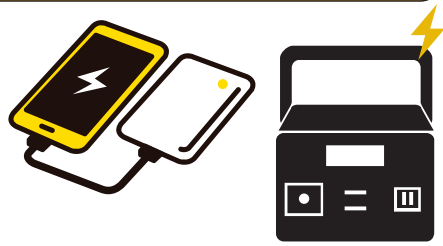
水道水は清潔でフタのできる容器なら、口元いっぱいに入れて直射日光を避ければ3日ほど保存できます。

災害時給水ステーション(給水拠点)の場所もチェックしておく安心



電源の確保

情報収集に必要なスマートフォンの充電や、テレビ等の電源用にモバイルバッテリーやポータブル蓄電池があると安心です。



災害時の情報収集方法を確認しておこう

- 防災ポータル

災害時に避難情報・避難所開設情報などをお知らせします。


- 災害・防犯情報メール配信サービス

あらかじめメールアドレスを登録された方に、災害・防犯情報を送信します。



区HPQ 594
- ラジオ・テレビ

エフエム世田谷(FMラジオ83.4MHz ※インターネットでも聞けます)やテレビのdボタンでも情報収集ができます。


- LINE

区公式LINEの「防災」メニューから区内の警報・注意報や、避難情報をはじめとした区からのお知らせをご覧いただけます。

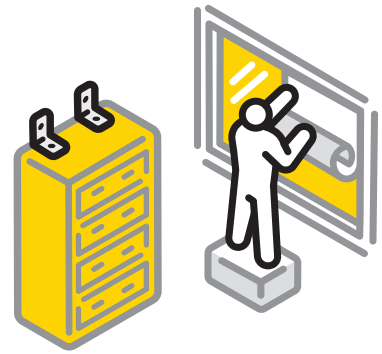

- 防災行政無線

防災行政無線塔から災害情報などをお知らせします。

防災無線電話応答サービス(☎050-5536-6957)に電話すると、防災行政無線塔から24時間以内に放送された内容を聞くことができます(通話料がかかります)。

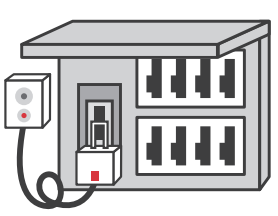
お家の安全対策を進めよう

✓家具の転倒、ガラスの飛散の防止対策を忘れずに



✓通電火災の対策をしよう

感震ブレーカー (大きな揺れを感じた際に、ブレーカーを自動で切る装置)の設置が有効です。



区HPQ 663

連絡方法も決めておこう

- 災害用伝言ダイヤル(171)

大きな災害が発生した場合に、電話番号をキーにして、安否等の情報を登録・確認できます。
- 災害用伝言板(web171)

在宅避難に向けて準備を進めよう

防災用品のあっせん

防災用品をお求めやすい価格であっせんします。



◀食料、飲料水、携帯トイレなど

区HPQ 31836

家具の転倒防止器具、ポータブル蓄電池、感震ブレーカー(簡易タイプ)など ▶



区HPQ 582

マンションでの在宅避難を考えよう

耐震性や耐火性が高いマンションは、在宅避難に向いています。在宅避難を進めるために必要なもの・ことを確認してみましょう。

専門講師による出前講座もあります▶



区HPQ 24885



消火器の購入費助成

1世帯につき1本、購入金額の2分の1(上限1万円)を助成します。



区HPQ 33564

